

# 貸借対照表

2022年3月31日

学校法人 日本芸術学園

【単位】千円

資産の部	
固定資産	1,600,284
有形固定資産	1,599,186
特定資産	6
その他の固定資産	1,092
流動資産	100,463
<b>資産の部合計</b>	<b>1,700,747</b>

負債の部	
固定負債	40,654
流動負債	264,419
<b>負債の部合計</b>	<b>305,073</b>
純資産の部	
基本金	2,450,088
繰越収支差額	-1,054,414
<b>純資産の部合計</b>	<b>1,395,674</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>1,700,747</b>

## 資金収支計算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

学校法人 日本芸術学園

【単位】千円

科目		2021年度
収入の部	学生生徒等納付金収入	246,176
	手数料収入	2,080
	寄付金収入	90
	補助金収入	51,203
	資産売却収入	0
	付随事業・収益事業収入	0
	受取利息・配当金収入	0
	雑収入	8,952
	借入金等収入	130,000
	前受金収入	125,040
	その他の収入	184,100
	資金収入調整勘定	-101,280
	前年度繰越支払資金	52,159
	<b>収入の部 合計</b>	<b>698,520</b>
科目		2021年度
支出の部	人件費支出	174,097
	教育研究経費支出	70,892
	管理経費支出	41,377
	借入金等利息支出	1,638
	借入金等返済支出	123,382
	施設関係支出	440
	設備関係支出	8,320
	資産運用支出	0
	その他の支出	198,623
	資金支出調整勘定	-15,681
	翌年度繰越支払資金	95,432
	<b>支出の部 合計</b>	<b>698,520</b>

# 事業活動収支計算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

学校法人 日本芸術学園

【単位】千円

		科目	2021年度
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金収入	246,176
		手数料収入	2,080
		寄付金	90
		経常費等補助金	51,203
		付随事業収入	0
		雑収入	8,622
		<b>教育活動収入計</b>	<b>308,171</b>
	事業活動支出の部	人件費支出	174,242
		教育研究経費支出	117,871
		管理経費支出	43,738
		徴収不能額等	0
<b>教育活動支出計</b>		<b>335,851</b>	
<b>教育活動収支差額</b>		<b>-27,680</b>	
教育活動外収支	科目		2021年度
	事業活動収入の部	受取利息・配当金	0
		その他の教育活動外収入	0
		<b>教育活動外収入計</b>	<b>0</b>
	事業活動支出の部	借入金等利息	1,638
		その他の教育活動外支出	0
		<b>教育活動外支出計</b>	<b>1,638</b>
	<b>教育活動外収支差額</b>		<b>-1,638</b>
特別収支	科目		2021年度
	事業活動収入の部	資産売却差額	0
		その他の特別収入	441
		<b>特別収入計</b>	<b>441</b>
	事業活動支出の部	資産処分差額	0
		その他の特別支出	98
		<b>特別支出計</b>	<b>98</b>
<b>特別収支差額</b>		<b>343</b>	
当年度収支差額		-41,923	
前年度繰越収支差額		-1,012,491	
基本金取崩額		0	
翌年度繰越支払資金		-1,054,414	

(参考)

事業活動収入計	308,613
事業活動支出計	337,586

# 財産目録

2022年3月31日

学校法人 日本芸術学園

【単位】千円

資産	
基本財産	1,600,285
運用財産	100,463
<b>資産総額</b>	<b>1,700,747</b>

負債	
固定負債	40,654
流動負債	264,419
<b>負債総額</b>	<b>305,073</b>

<b>正味財産</b>	<b>1,395,675</b>
-------------	------------------

# 令和3(2021)年度事業報告書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

学校法人 日本芸術学園

## 1. 法人の概要

### ・はじめに

学校法人 日本芸術学園は、専修学校高等課程・専門課程を併設する総合学園。

この強みを活かし、5年間、基礎から高度な技術まで、スキルを身につけるための芸術・芸能一貫教育を行っています。近年激しく変化する学園内外の環境に柔軟に対応し、社会のニーズにも応えうる学校を目指す。

このようなシナジー効果に加え、さらに来年度は、専門課程において附帯事業として主に卒業生を対象としたディプロマクラスをスタートさせることが決まっている。また今後職業実践専門課程の再取得、並びに4年制に向けた積極的な取り組みを開始する予定。

昨年度に引き続き感染拡大防止策を徹底しながら、アフターコロナを見据えたサステナビリティを実現しながら、新しい企画を次々と生みだしていきたいと考える。

### ・3つの理念、2つのミッション

2018年度に創立40周年を迎えた。将来エンターテインメント業界でプロの世界を目指す若者に技術及び理論を習得させ、教養の昂揚と人間形成を培うという建学の精神に根ざし、3つの理念と2つのミッションをもとに、さらなる変革を進める。

#### □3つの理念

感動の教育…感動は人生の窓を開く。感動が行動を起こし行動が人生を変える

品格の教育…知識・技術・人格・礼節を兼ね備えた品格ある人間を育成する

変革の教育…変革（Change）挑戦（Challenge）達成（Conquest）

#### □2つのミッション

「Precious Treasure 教育」すべての学生にかけがえのない宝物を提供する

「100%」卒業生100%満足できる進路を提供する

## 2. 学校法人の沿革

- ・ 1958（昭和 33 年）6 月 前身となる日本俳優芸術学園を設立
- ・ 1978（昭和 53 年）7 月 学校法人 日本芸術学園を設立（東京都知事認可）  
日本芸術専門学校（大田区）を開設  
課程の名称は芸術専門課程と芸術高等課程
- ・ 1984（昭和 59 年）12 月 栃木県那須郡に合宿所用の土地購入
- ・ 1987 年（昭和 62 年）4 月 第二日本芸術専門学校（江戸川区）を開設  
課程の名称は芸術専門課程
- ・ 1987 年（昭和 62 年）5 月 栃木県那須郡に合宿所建設（那須高原学園）
- ・ 2004 年（平成 16 年）4 月 日本芸術専門学校の芸術高等課程を、西国分寺校舎へ位置変更  
日本芸術高等学園（国分寺市）を開設
- ・ 2005 年（平成 17 年）4 月 日本芸術専門学校大森校（大田区）と日本芸術専門学校小岩校（江戸川区）に、それぞれ校名変更
- ・ 2017 年（平成 29 年）4 月 日本芸術専門学校大森校（大田区）と日本芸術専門学校小岩校（江戸川区）を統合  
日本芸術専門学校大森校は、日本芸術専門学校（大田区）に校名変更。  
日本芸術専門学校小岩校は、校名と課程を変更（芸術専門課程から芸術高等課程へ変更）し、東京表現高等学院 MIICA を開設
- ・ 2019 年（令和元年）8 月 栃木県那須郡にある那須高原学園（土地・建屋）を売却

### 3. 設置する学校の学生生徒数

#### (1) 日本芸術専門学校

東京都大田区山王 2-12-13

	4月1日現在学生数 (休学者除く)	3月31日現在学生数 (3月末退学者除く)	退学率	定員
演劇学科2年	39人	38人		50人
演劇学科1年	40人	36人		50人
芸術学科2年	4人	3人		15人
芸術学科1年	11人	10人		15人
合計	94人	87人	7%	130人

#### (2) 日本芸術高等学園

東京都国分寺市泉町 2-10-6

	4月1日現在生徒数	3月31日現在生徒数 (3月末退学者除く)	退学率	定員
3年	27人	26人		80人
2年	30人	29人		80人
1年	24人	24人		80人
合計	81人	79人	2%	240人

#### (3) 東京表現高等学院 MIICA

東京都江戸川区西小岩 5-3-20

	4月1日現在生徒数 (休学者除く)	3月31日現在生徒数 (3月末退学者除く)	退学率	定員
3年	26人	26人		30人
2年	22人	24人		30人
1年	31人	31人		30人
合計	79人	81人	-%	90人

## 4. 事業の概要

### (1) 日本芸術専門学校

#### ① 特色

来年度の「ミュージカルコース」学科昇格に備え、学生の歌唱力強化のため、ゴスペルを学べるボーカル授業の設置、門下生制度による個人レッスン、技術面以外の専門知識獲得のための「ミュージカル研究」授業などを計画中。また、演技力強化のため「ミュージカル演技」「舞台演技」を増設した。

さらに来年度は演劇学科に「声優コース」を設置予定。

#### ②活動履歴

##### ・主要イベント

##### □レクリエーション

4月27日28日、大森校地下ホール及び大田区立「平和の森公園」にて、感染リスクを抑えて親睦を図るイベントを実施した。

##### □特別講義

4月30日、リクルートによるマナー研修、株式会社日音による著作権講座を実施した。

##### □芸術鑑賞授業

5月20日、ホリプロ主催ミュージカル「17 Again」を全学生で観劇した。

##### □学園祭

卒業公演までの中間発表の場となる9月4日、5日の学園祭では、コロナ禍で中止の選択も検討したが、可能な限りの感染防止策を講じ、無観客でありながら臨場感を損なわない試みとして、プラットフォームをYouTubeからVimeoに変更し、完全な生放送形式での配信を行った。両日の模様はアーカイブでも公開中で、再生回数の累計は2022年1月現在で、4日1120回、5日1823回を記録した。

##### □全国学生フラ・フェスティバル

9月にYouTube限定配信にて開催、全国の大学・専門学校20校程が参加した。

##### □Precious Audition

学生の進路を決める「プレシャスオーディション」は、グループ高校とも連携し高校生の参加者も募る事で校舎間の連携を図った。実施に際しては、感染防止の観点からも昨年度以上にオンライン化に注力し、参加企業も150社を超えるなど、学生の就職の機会獲得、モチベーションアップに努めた。

## □総合舞台制作

厳格な感染防止ガイドラインを策定し、定期的な抗原検査とPCR検査を全員に実施、紙の入場チケットを全面廃止してデジタル化した。当初2022年2月から開催予定だった公演は、映像俳優コース以外延期となったが、どの公演も有観客で安全な公演を実現した。

・その他

□教室予約システムを導入した。

□図書室の整備と充実化を図った。

□第1教室に設置しているPCに、office365およびAdobeクリエイティブクラウドを導入し、DTM以外にも対応できるよう整備した。

□地下ホール舞台照明にLEDを導入した。

・学則変更 学科変更など（2022年度以降適用）

## (2) 日本芸術高等学園

### ①特色

一般科目として国語・英語・社会。

実技教科として演技、アクション、ヒップホップ、ボーカル、ドラム、モデル、声優演技など幅広い教科を学ぶ場を提供している。

また4つの教育目標として知識、技術、人格、礼節を掲げ、エンターテインメント業界で必要な授業だけでなく、情操教育に力を入れて取り組んでいる。

### ②活動履歴

□芸術鑑賞会

劇団四季「アナと雪の女王」及び舞台「千と千尋の神隠し」を観劇し、知識や教養を養った。

□前期試験

6月30日～7月9日 定期考査を通じて、学習の習熟度・理解度を確認した。

□文化発表展

11月27日～11月28日 感染状況により当初の予定を延期した。  
授業で学んだことを活かし、部活動発表や個人パフォーマンスを披露する。  
保護者や講師に見せることはもちろん、生徒募集の兼ね合いで中学生、進路指導の一つとして芸能プロダクション各所にも見学してもらう。

□後期試験

1月19日～1月28日 定期考査を通じて、学習の習熟度・理解度を確認した。

□卒業式

3月10日 卒業の区切りとして式典を行い、卒業証書及び資格証書の授与を行った。

□特別ワークショップ

7月15日・16日

12月16日・17日

3月11日～15日 → コロナ禍により4月5日・6日に振替にて実施。

通常の授業では学ばない教科や体制・体系でのカリキュラム。

生徒の興味関心を高め、やる気のある生徒の能力を伸長することを目的とした。

・その他

□コミュニケーション学という教科を新設。通常授業にはない知識を様々な講師を招いて実施した。

### (3) 東京表現高等学院 MIICA

#### ①特色

主にクリエイティブ系講座、芸術表現系講座、教養系講座、理念教育講座を開講。年次が進むごとに授業のコマ数を減らし、より自由な研究・活動のための時間（CREATIVE WORK）を確保している。また年2回の「芸術祭」の企画・運営により、他学年との合同授業を実施。年次を超えた多様な価値観を育てている。芸能にとどまらず、あらゆる分野で将来を担うことのできる「クリエイティブ人材」と「総合的プロデュース力」の育成を目指している。

#### <活動履歴>

・主要イベント

□芸術鑑賞会や校外学習等は可能な限り学年ごとに分散して随時実施した。

□9月 秋の芸術祭 感染状況により無観客、特設ウェブサイトのみでの開催とした。

□合宿代替行事として、日帰り研修を千葉県鴨川市にて実施した。

□3月 春の芸術祭 感染状況により下記の内容で開催した。

・人数制限付き入換制（来場客あり）

・生パフォーマンスなし（映像と展示のみ）

・オンライン生中継なし

・動画は後ほどアーカイブとしてネット上に公開

□修学旅行の中止に伴い、3月の卒業式前に日帰りの卒業旅行を実施した。

・その他

□選択授業を増やし、カリキュラムの個別最適化を図った。

□ビジネス分野や国語力の醸成などに重点をおいたカリキュラムを新設した。

□ICT を活用し、クリエイター やゲストスピーカーのライブ配信に参加することができる

Inspire High プログラムを導入した。

・学則変更 学納金の金額変更など（2022年度以降適用）

#### (4) 法人本部

##### ① ミュージカルプロジェクト

2016年度から始動し、プロの講師やスタッフのもと、学内でオーディションを行い、選抜された学生生徒たちが取り組む公演。

- 2016年度「hairspray JR.」2016年9月16日～19日
- 2017年度「FAME JR THE MUSICAL」2017年7月14日～17日
- 2018年度「HIGH SCHOOL MUSICAL」2018年7月13日～17日
- 2019年度「FAME JR THE MUSICAL」2019年7月12日～15日
- 2020年度「千の風」2021年3月25日～28日

（コロナ禍のため当初の予定を変更し、日本芸術専門学校の学生のみ出演する、初のオリジナルダンスミュージカルを公演した。）

- 2021年度「HIGH SCHOOL MUSICAL」2021年10月28日～31日

（公演の安全性と作品としてのクオリティ・臨場感の両立を目標に、厳格な感染防止ガイドラインを策定し、複数回のPCR検査実施。出演者とその他の学生の動線を別けるなどの非常に細かいルールを徹底させ、有観客での公演を実現した。）

② 理事会、評議員会等の開催状況（2022年3月31日時点）

□2021年5月23日 理事会、評議員会

主な決議事項として、令和2年度決算承認の件、令和3年度第1回補正予算承認の件、東京表現高等学院 MIICA 校長交代人事の件。

□2022年3月13日 理事会、評議員会

主な決議事項として、令和3年度第2回補正予算承認の件、令和4年度予算承認の件、日本芸術専門学校、日本芸術高等学園、東京表現高等学院 MIICA 学則変更の件、及び城南信用金庫 当座貸越枠拡大 承認の件。

## 5. 財務の状況

本学園は、事業活動収支計算書において、平成29年度から令和2年度までの4会計年度続けて大幅な基本金組入前当年度収支差額を計上しているが、令和3年度の収支差額は回復基調にある。具体的に直近3会計年度について説明すると、基本金組入前当年度収支差額については、令和元年度は△179,152千円（那須資産処分差額△107,813千円を含む）、令和2年度は△72,294千円、令和3年度は△28,973円を計上した。

しかしながら依然として厳しい経営状況が続いているため、当該状況を解消すべく、引き続き下記のような施策を行い、経営改善を進めていく。

- ・特に専門課程において、来年度のミュージカル学科新設に伴うコースの再編、赤字コースの募集停止、カリキュラムの大幅な見直し等を行い、講師料を中心とした人件費の見直しを行うことで費用の選択と集中を図る。また専門課程において主に卒業生を対象とした附帯事業を復活させる。さらに他の音楽大学と、それぞれの学校の特色を活かしたカリキュラムの互換授業を行うことを検討中。
- ・時代のニーズに合ったあらゆるツールを駆使し、学校の魅力を内外に積極的に発信する。
- ・引き続き費用のさらなる削減や見直しを改めて徹底し、附帯事業や施設貸出における収入を増やしていくことで効率的な運営に努め、各校舎の教育活動収支差額のプラスを増やし、法人本部の経費をまかない、学園全体の収支差額をプラスにしていけるように努力を続ける。

以下、貸借対照表、資金収支計算書、事業活動収支計算書の過去3ヵ年の経年比較を掲載。

## 貸借対照表

### 3年間の経年比較

学校法人 日本芸術学園

【単位】千円

資産の部	2019年度	2020年度	2021年度
<b>固定資産</b>	<b>1,663,733</b>	<b>1,640,952</b>	<b>1,600,284</b>
有形固定資産	1,662,634	1,639,854	1,599,186
特定資産	6	6	6
その他の固定資産	1,092	1,092	1,092
<b>流動資産</b>	<b>76,144</b>	<b>55,975</b>	<b>100,463</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>1,739,877</b>	<b>1,696,927</b>	<b>1,700,747</b>

負債の部	2019年度	2020年度	2021年度
<b>固定負債</b>	<b>68,468</b>	<b>55,532</b>	<b>40,654</b>
<b>流動負債</b>	<b>174,467</b>	<b>216,747</b>	<b>264,419</b>
<b>負債の部合計</b>	<b>242,935</b>	<b>272,279</b>	<b>305,073</b>
純資産の部	2019年度	2020年度	2021年度
<b>基本金</b>	<b>2,394,757</b>	<b>2,437,138</b>	<b>2,450,088</b>
<b>繰越収支差額</b>	<b>-897,815</b>	<b>-1,012,490</b>	<b>-1,054,414</b>
<b>純資産の部合計</b>	<b>1,496,942</b>	<b>1,424,648</b>	<b>1,395,674</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>1,739,877</b>	<b>1,696,927</b>	<b>1,700,747</b>

## 資金収支計算書

3年間の経年比較

学校法人 日本芸術学園

【単位】千円

科目		2019年度	2020年度	2021年度
収入の部	学生生徒等納付金収入	226,180	236,886	246,176
	手数料収入	2,602	2,300	2,080
	寄付金収入	10	400	90
	補助金収入	45,045	53,097	51,203
	資産売却収入	30,000	0	0
	付随事業・収益事業収入	0	0	0
	受取利息・配当金収入	0	0	0
	雑収入	14,752	21,006	8,952
	借入金等収入	200,000	120,000	130,000
	前受金収入	77,585	96,605	125,040
	その他の収入	199,989	211,200	184,100
	資金収入調整勘定	-94,861	-81,156	-101,280
	前年度繰越支払資金	44,965	66,270	52,159
	<b>収入の部 合計</b>	<b>746,265</b>	<b>726,609</b>	<b>698,520</b>
科目		2019年度	2020年度	2021年度
支出の部	人件費支出	188,763	204,273	174,097
	教育研究経費支出	66,478	77,514	70,892
	管理経費支出	53,960	51,477	41,377
	借入金等利息支出	823	1,239	1,638
	借入金等返済支出	145,882	98,382	123,382
	施設関係支出	3,011	1,147	440
	設備関係支出	20,655	27,263	8,320
	資産運用支出	10	0	0
	その他の支出	223,948	235,131	198,623
	資金支出調整勘定	-23,535	-21,976	-15,681
	翌年度繰越支払資金	66,270	52,158	95,432
	<b>支出の部 合計</b>	<b>746,265</b>	<b>726,609</b>	<b>698,520</b>

# 事業活動収支計算書

3年間の経年比較

学校法人 日本芸術学園

【単位】千円

		科目	2019年度	2020年度	2021年度	
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金収入	226,180	236,886	246,176	
		手数料収入	2,602	2,300	2,080	
		寄付金	10	400	90	
		経常費等補助金	43,900	52,410	51,203	
		付随事業収入	0	0	0	
		雑収入	14,803	20,796	8,622	
		教育活動収入計	287,494	312,792	308,171	
	事業活動支出の部	人件費支出	188,763	204,199	174,242	
		教育研究経費支出	112,728	124,901	117,871	
		管理経費支出	54,769	53,532	43,738	
		徴収不能額等	1,266	436	0	
		教育活動支出計	357,527	383,067	335,851	
	教育活動収支差額			-70,032	-70,275	-27,680
	教育活動外収支	科目		2019年度	2020年度	2021年度
収事業の活動部		受取利息・配当金	0	0	0	
		その他の教育活動外収入	0	0	0	
		教育活動外収入計	0	0	0	
支事業の活動部		借入金等利息	823	1,239	1,638	
		その他の教育活動外支出	0	0	0	
		教育活動外支出計	823	1,239	1,638	
教育活動外収支差額			-822	-1,239	-1,638	
特別収支		科目		2019年度	2020年度	2021年度
		収事業の活動部	資産売却差額	0	0	0
	その他の特別収入		1,157	906	441	
	特別収入計		1,157	906	441	
	支事業の活動部	資産処分差額	107,813	1,251	0	
		その他の特別支出	1,449	434	98	
		特別支出計	109,262	1,685	98	
	特別収支差額			-108,105	-780	343
当年度収支差額			-189,568	-114,675	-41,923	
前年度繰越収支差額			-980,378	-897,814	-1,012,491	
基本金取崩額			272,131	0	0	
翌年度繰越支払資金			-897,815	-1,012,491	-1,054,414	

(参考)

事業活動収入計	288,652	313,698	308,613
事業活動支出計	467,612	385,992	337,586

# 財産目録

2022年3月31日

学校法人 日本芸術学園

【単位】千円

資産	
基本財産	1,600,285
運用財産	100,463
<b>資産総額</b>	<b>1,700,747</b>

負債	
固定負債	40,654
流動負債	264,419
<b>負債総額</b>	<b>305,073</b>

<b>正味財産</b>	<b>1,395,675</b>
-------------	------------------

# 監査報告書

令和4年5月22日

学校法人 日本芸術学園

理事会御中

(評議員会御中)

監事

廣 穂 晴

監事

沖 山 延 史

私たちは、私立学校法第37条第3号に基づく監査報告を行うため、学校法人日本芸術学園の令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の、学校法人の業務若しくは財産の状況又は理事の業務執行の状況について監査を行った結果、学校法人の業務若しくは財産の状況又は理事の業務執行の状況に関し、不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実のないことを認めます。

以上